



岩手県における 糖尿病性腎症重症化予防対策

岩手県保健福祉部健康国保課



取組の背景

岩手県における糖尿病等の状況

【①糖尿病患者数】

12万1千人（H25）

13万6千人（H27）

近年増加傾向

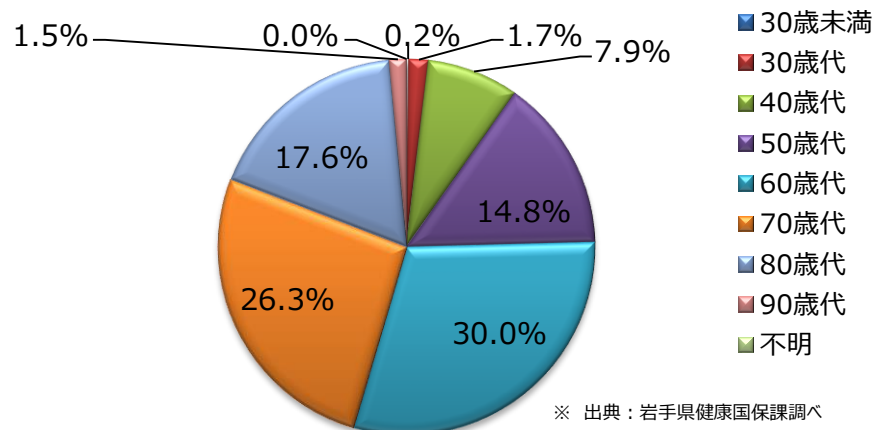
※ 出典：いわて健康データウェアハウス

【②人工透析患者数と原疾患】

区分	総数	原疾患		
		糖尿病性腎症	慢性糸球体腎炎	腎硬化症
人工透析患者数 （H30.9.1時点）	3,083	1,044 （33.9%）	515 （16.7%）	249 （8.1%）

※ 出典：岩手県健康国保課調べ

【③年代別人工透析患者数（H30）】



60歳以上が
全体の約75%！

※ 出典：岩手県健康国保課調べ

糖尿病等対策推進体制

対策推進会議等

【本県の糖尿病等対策推進体制】

岩手県糖尿病対策推進会議

連携

岩手県糖尿病性腎症重症化
予防対策推進検討会

【事務局：岩手県医師会】

- 協議事項：県内の糖尿病対策及び糖尿病性腎症重症化予防対策に関すること（※主に、岩手県糖尿病性腎症重症化予防対策推進検討会で協議された内容）
- 構成団体：岩手県医師会、盛岡市医師会、紫波郡医師会、花巻市医師会、北上医師会、奥州医師会、一関市医師会、気仙医師会、釜石医師会、宮古医師会、久慈医師会、日本糖尿病学会・岩手医科大学糖尿病代謝内科、二戸医師会・県立軽米病院、岩手県歯科医師会、岩手県保健福祉部健康国保課
※市町村担当者がオブザーバーとして参加

【事務局：岩手県】

- 協議事項：県内の糖尿病性腎症重症化予防対策に関すること
- 構成団体：日本糖尿病学会・岩手医科大学糖尿病代謝内科、岩手医科大学腎・高血圧内科、岩手県医師会、盛岡市医師会、県立中央病院、二戸医師会・県立軽米病院、岩手県歯科医師会、岩手町、葛巻町、矢巾町
※令和2年度からは岩手県薬剤師会が参画予定
※保険者協議会関係者がオブザーバーとして参加

連携

岩手県保険者協議会保健活動部会

【事務局：岩手県国保連合会】

- 協議事項：各保険者間で連携した糖尿病性腎症重症化予防対策の取組に関すること
- 構成団体：岩手県保健福祉部健康国保課、健康保険組合、全国健康保険協会岩手支部、市町村国保（一部）、地方共済職員組合岩手県支部、公立学校共済組合岩手支部、警察共済組合岩手県支部、岩手県市町村職員共済組合、岩手県後期高齢者医療広域連合

取組の状況①

庁内の組織体制と取組概要（H30まで）

【本県の庁内における組織体制】

健康国保課		
健康予防担当	国保担当	難病担当
糖尿病対策全般	保険者努力支援制度全般 保険者協議会	CKD対策

課内で各担当者が連携

【平成29年度の取組】

「岩手県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」
(県プログラム) 策定 (H29.11)

- ◆ 県プログラム周知
- ◆ 県外事例紹介

【県内取組市町村数】

平成29年度時点：
17市町村／33市町村

【平成30年度の取組】

①実態調査の実施（市町村対象）

- アンケート調査＋電話ヒアリング

- ◆ 市町村の取組状況、課題
- ◆ 医師会等との連携状況
- ◆ 市町村内外における関係機関・関係部署の連携状況 など

課題の抽出

取組市町村の
大幅増加

②研修会の実施（市町村対象）

- 行政説明（Q&A式）＋グループワーク

- ◆ 取組状況や市町村規模等を考慮し、班分け事業未実施市町村が、実施中の市町村の工夫を取り入れるためのグループワークを開催（県の各班担当者が誘導）

対応策の検討

【県内取組市町村数】

平成30年度時点：
31市町村／33市町村

③説明会の実施（郡市医師会対象）

- 行政説明＋意見交換

- ◆ 郡市医師会対象の説明会を開催
- ◆ 説明後、対象地区市町村との意見交換を実施

連携体制支援

R1年度は
全市町村実施

取組の状況②

取組概要 (R1～)

【令和元年度の取組】

新 保険者間の連携に関すること

①実態調査の実施 (市町村国保以外の保険者対象)

課題の抽出

➤ アンケート調査 + 電話ヒアリング

- ◆ 各保険者の取組状況、課題
- ◆ 医師会、市町村国保等との連携状況

②保険者協議会（保健活動部会）での検討

対応策の検討

➤ 保健活動部会委員・県との
意見交換、情報共有

- ◆ 医療機関からの紹介患者への対応
- ◆ 市町村国保との情報共有

例1：国保以外
の被保険者の
保健指導

医療機関

保健指導の依頼

市町村

国保以外保険者

国保以外
の被保険者！



例2：保険移行
時のハイリスク者
の情報共有

協会けんぽ



市町村国保



後期高齢者医療広域連合



取組の状況③

取組概要（R1～）

【令和元年度の取組】

新

保健所単位での市町村支援

①市町村事業の平準化

課題の抽出
対応策の検討

- 市町村担当者連絡会＋研修会
- 人材の斡旋

- ◆ 各市町村事業の平準化に向けた調整（抽出基準、様式統一等）
- ◆ 管理栄養士等派遣による人材育成研修の実施
- ◆ 保健指導実施に係る管理栄養士等の斡旋

②医師会、歯科医師会、薬剤師会との連携

対応策の検討

- 関係団体との調整
- 意見交換会の開催

- ◆ 多職種連携による取組の検討
- ◆ 市町村事業を核とした多職種連携の取組推進

取組の状況④

取組概要 (R1～)

【令和元年度の取組】

新 協力医療機関リストの作成

郡市医師会ごとに事業への協力医療機関リストを作成

岩手県糖尿病性腎症重症化予防にかかる 協力医療機関把握のお願い

- ◆ 本調査は、岩手県における糖尿病性腎症重症化予防にご協力いただける医療機関の把握を目的に、〇〇医師会が、管内全医療機関を対象に行うものです。
- ◆ 医療機関にお願いしたい内容は別紙のとおりです。
- ◆ 本事業にご協力いただける場合、貴医療機関の情報を県（保健所）や市町村で共有させていただきます。受診勧奨の際の紹介医療機関として、また、ハイリスク者への保健指導協力医療機関としてご協力をお願いする可能性があります。貴医療機関の許可なく、個別の内容が公表されることはありません。
- ◆ 今回、見送られても、ご協力いただけることとなった時点で、いつでも〇〇医師会にお申し出いただければ幸いです。
- ◆ 専門医との連携や治療管理等でご質問等ある場合には、〇〇先生を相談担当医師としてお願いしております。

回答期限：令和 年 月 日までお願いいたします。

ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

<照会・提出先>

〇〇医師会
〒 -

担当：

TEL： - -
FAX： - -
Email： -

送付先 FAX： - -

岩手県糖尿病性腎症重症化予防にかかる 協力医療機関調査票（案）

- 別紙の事業概要をご確認いただき、以下にお答えください。
- 回答後は、〇〇医師会宛に、FAX 又はメールでお送りください。

貴医療機関の概要等について教えてください。	
医療機関概要	医療機関名
	所在地
回答者	ふりがな
	氏名（漢字）
	電話番号
	FAX 番号
	メールアドレス

本県における糖尿病性腎症重症化予防の推進にご協力いただけますか。
※ 貴医療機関の許可なく、個別の内容が公表されることはありません

協力する 協力しない 今後、検討したい





ご清聴ありがとうございました！！

